

令和6年度（通期）
指定管理施設管理運営状況報告書

施設担当課：都市活力 部 産業振興 室 商工労働
生涯学習 こども未来 こども若者企画 課

1. 基本情報

###

施設名	伊丹市立労働福祉会館・中央公民館・青少年センター (スワンホール)		
施設の設置目的	勤労市民の福祉の向上を図り、青少年の健全な育成と福祉の増進、生涯学習の推進を図る。		
伊丹市総合計画 (第6次)における 関連施策	政策大綱：市民力・にぎわい・活力, 育ち・学び・共生社会, 未来を担う人が育つまち 施 策：雇用と労働, 生涯学習・スポーツ, 子ども・若者・家庭・地域がともに育ちあう環境づくり 実施施策：就労支援と勤労者福祉の向上, 多様な学習機会の提供, 子どもの育ち・若者の自立を支援する環境づくり		
指定管理者 の名称	日本環境マネジメント株式会社 (団体の住所又は所在地) さいたま市浦和区仲町1丁目12番1号		
選定方法(公募・非公募) 及び指定期間	公募	令和 5 年 4 月 1 日 ~ 令和 10 年 3 月 31 日	
管理運営上の 目標 (管理運営の指定管理 者の具体的目標)	指標名	利用者数 (単位： 人)	
	指標の意味	年間の施設利用者数(行政評価R6最終目標値210,000) (内訳：労働福祉会館140,000人、青少年センター30,000人、中央公民館40,000人)	
	今年度の目標値	210,000	今年度の実績値 212,927

2. 利用状況

利用 状況 等の 推移		H17※	R2	R3	R4	R5	R6 (上期)	R6 (通期)
	来館者数(人)	171,699	116,824	147,159	187,588	191,589	94,483	212,927
	貸し室稼働率(%)	43	35	43	52	49	41	47
	講座開催回数(回)	58	3	20	19	54	55	133
	講座参加者数(人)	624	59	1,052	327	778	650	1,982

※H17年度は、指定管理者制度未導入。

3. 経費情報

※R5年度より、利用料金制度導入。

<単位:千円>

		区分	令和4年度 (2022)	令和5年度 (2023)	令和6年度 (2024)	3ヵ年 平均
指定 管理者 の 収 支	収入	使用料収入	0	26,877	27,686	18,188
		事業収入	176	263	3,095	1,178
		その他	9	9	48	22
		指定管理委託料	96,143	90,653	90,520	92,439
		①合計	96,328	117,802	121,349	111,826
	支出	維持管理				
		光熱水費	16,641	13,907	14,951	15,166
		清掃等委託料	18,471	17,692	18,833	18,332
		土地建物賃料	0	0	0	0
		修繕料	796	1,865	2,440	1,700
		運営				
		人件費	42,658	42,175	44,655	43,163
		事業等経費	925	3,925	6,107	3,652
		その他	15,245	20,682	20,670	18,866
		指定管理納付金	0	0	0	0
		②合計	94,736	100,246	107,656	100,879
		純収支(①-②)	1,592	17,556	13,693	10,947

施設の管理運営 に係る実質経費 (市の負担)※ <単位:千円>		R元	R2	R3	R4	R5	R6
	市の収入	8,734	14,144	19,166	26,823	365	367
	(内、使用料収入)	6,285	13,865	18,828	26,735	0	0
	市の支出	1,201,998	95,530	95,100	97,749	91,392	91,099
	(内、指定管理委託料)	48,154	94,600	94,524	96,143	90,653	90,520
実質経費(歳出一歳入)		1,193,264	81,386	75,934	70,926	91,027	90,732

※施設建設・大規模改修等に係る市債償還などの経費は、支出に含んでいません。

4. 業務評価

評価項目		(具体的内容)	評価結果			
			指定管理者自己評価		施設担当課評価	
			評価	特記事項	評価	担当課所見
管理体制等に関する事項	維持管理業務の実施状況	館内の清掃を定期的の実施し、常に清潔に保たれているか。	A	年間の維持管理業務進捗表を作成し、月ごとに進捗状況を確認し、実施漏れがないかをチェックしている。通期で240万円を超える修繕が必要であったが、市と協議しながら適切に行った。	B	保守管理状況一覧表により、点検の進捗状況を管理。修繕についても市と協議の上適正に実施されている。
		保守点検等は、協定書・仕様書に基づき適切に実施しているか。	B		B	
		備品等は、台帳を整備し適切に管理しているか。	B		B	
		修繕業務は、市と適宜協議しながら適切に実施しているか。	A		B	
		環境に配慮した施設運営に取り組んでいるか。	B		B	
	職員配置などの実施体制	館長等、必要な職員の配置をおこなっているか。	A	館長、副館長、青少年センター長は期間を通じて常勤した。職員研修は計画書通り実施している。	B	滞りなく職員研修を実施されており、資格を有する職員を適正に配置している。
		職員研修は、計画どおり実施しているか。	A		B	
		防火管理者等、管理にあたって必要な資格を持った職員を適正に配置しているか。	A		B	
	防犯・防災対策への取組状況	緊急時の連絡体制は整っているか。	A	引き続き緊急時の対応「5分間ルール」を職員全体で共有・実践している。避難訓練は3月に実施した。	B	緊急連絡網を作成し、関係者に共有済み。避難訓練も実施されている。
		避難訓練を実施しているか。	B		B	
運営等に関する項目	サービス向上への取組状況等	サービス向上や利用者増へ向けた取り組みを行っているか。	A	お客様アンケートを実施の上、課題の把握と解決方法を検討し、管理運営の参考にしている。軽微なトラブルに対しては、責任者が伊丹市へ報告の上適宜対応を実施している。	B	老若男女が様々なニーズで利用する中、利用者の声を聞きながら可能な限り柔軟に対応されている。
		利用者の意見を施設運営に反映する仕組みを確立しているか。	B		B	
		苦情・トラブルに対し、適切・迅速に対応しているか。	A		B	
		特定利用者を優遇したり、理由もなく利用を制限している事例はないか。	A		B	
	事業等の実施状況	指定管理者として実施すべき事業は、計画どおり実施しているか。	B	提案事業は概ね全て実施することができたが、自主事業の実施回数が少なかった。	B	昨年度よりもバランスよく企画・実施されている。
		施設の設置目的を達成するための効果的な事業展開がなされているか。	B		B	
	個人情報保護・情報公開への取り組み	各種申請書類等は、適切に保管しているか。	B	紙ベースの申請書類は、鍵付きロッカーに収納、個人情報の載っている電子データはパスワードにて管理を実施している。広報は計画的に行っている。	B	申請書類等は適切に管理されている。ホームページを活用した、より魅力的な情報発信を期待する。
		利用者情報などの電子データの取扱は、適切に行っているか。	B		B	
		ホームページの作成や広報紙等を活用した情報提供を積極的に行っているか。	B		B	
	収支の状況	収支計画に基づき、適正に運営しているか。	B	計画に基づいた収支管理経理処理を実施している。	B	適切に実施されている。
		経理処理は、適切に行っているか。	A		B	

「評価」欄の記号の意味

「A」＝協定書・仕様書等の水準を上回っている。

「B」＝協定書・仕様書等の水準を満たしている。

「C」＝協定書・仕様書等の水準を満たしておらず改善を要する。

「-」＝当該項目での評価対象外。

施設所管課総評	協定書・仕様書に基づく適正な管理運営が心掛けられており、毎月の定例会において事業等の進捗報告や懸案事項の共有がなされている。上半期は定員不足による未実施事業があったが、下半期は堅調に事業を企画立案し、前年を上回る講座を開催することで来館者数は大きく増加した。次年度も年間を通してバランスの良い事業実施を期待したい。
総合評価	
B	

「総合評価」欄の記号の意味

「AA」＝非常に良好である又は非常に成果があった。

「A」＝良好である又は成果があった。

「B」＝取組状況の水準が普通である。

「C」＝改善すべき点が見受けられ、改善を要する。

☆利用者満足度調査(アンケート)結果と対応

【実施期間】令和7年2月1日～令和7年2月28日

実施の有無	主な回答	主な対応
有り	【主なアンケート結果】 ・職員の対応や接遇 満足以上:78.9% ・施設利用の満足度 満足以上:83.5% ・施設の清掃 満足以上: 88.1%	お客様へのアンケート結果は昨年度よりも施設利用と清掃の面で満足度が向上した。ご要望やお申し出に対しては、所管課と協議の上速やかに対応をし、サービス向上に努めた
回答者数		
1473		

5. 改善指摘事項等

市からの指摘事項	指摘事項に対してとられた措置